

科目名	教育相談	後期	講義	2 単位
サブタイトル				
担当者	谷山 優子			
[アクティブラーニング授業]				
PBL(課題解決型)	○	反転授業		
ディスカッション・ディベート	○	グループワーク		○
プレゼンテーション	○	実習、フィールドワーク		○
その他	1分間スピーチ	実務経験のある教員による授業		○
<p>[到達目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校における教育相談緒意義と課題を理解している。 ・教育相談を進める際に必要な基礎的知識(カウンセリングに関する基礎知識を含む)を理解している。 ・いじめ、不登校、虐待、非行、発達障害等、最近の教育課題への教育相談の進め方や組織的な取組みや連携の必要性を理解している。 ・全学共通のディプロマ・ポリシーに基づき、基礎・基本となる力の「知識・技能」、考える力としての「思考力・判断力・表現力等の能力」、そして、それらを活用するときの態度に現れる「主体性・多様性・協働性」を身につける。 <p>[授業概要]</p> <p>この授業では、学校現場における教員経験があるものが、その経験を活かして、今日的な課題への対応を指導する。学校現場では、いじめ、不登校、非行、学級崩壊といった教育課題にどう対処するかが重要になっている。児童生徒一人ひとりの発達に即して、好ましい人間関係を育て、生活によく適応させ、自己理解を深めさせ、人格を成長させる力が教員には求められている。</p> <p>この授業では、学校教育におけるカウンセリングマインドの必要性、教育相談の意義や基本的な技法、教育相談の進め方などを事例からアクティブラーニングで主体的に学習し、身につけることをめざす。また、発達障害のある子供の理解や支援の方法、保護者や関係機関との望ましい連携の在り方(カウンセリングの基礎基本を含む)を身に付け、実践していくことをめざす。</p> <p>[準備学修(授業前後の主体的な学修)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に「教育相談」「カウンセリング」に関する書物や資料を読むこと。 ・教育課題についての概要を把握すること。 ・授業で出された課題について探究的に取り組むこと。 <p>※各回、予習復習合わせて4時間程度おこなうこと</p> <p>[授業計画]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.教育相談の意義(個性の伸長と人格の成長) 2.教育相談の校内体制づくり、学級づくり(目標の立て方や進め方) 3.自己理解と好ましい人間関係(予防的・開発的教育相談) 4.教育相談に関わる心理学の基礎理論と技法(受容、傾聴、共感) 5.リフレーミング、ストレスマネジメントの指導 6.教育相談の進め方①(カウンセリングマインド) 7.教育相談の進め方②(いじめ、不登校、虐待、非行等) 8.教育相談の進め方③(進路や生き方)〈学外フィールドワーク〉 9.教育相談の進め方④(保護者との連携) 10.グループエンカウンター、アサーショントレーニングの実践 11.「ケース会議」のロールプレイ 12. スクールカウンセラー・関係諸機関との連携〈学外特別講師〉 13. まとめ 				

科目名	教育相談	後期	講義	2 単位
サブタイトル				
担当者	谷山 優子			
<p>[成績評価方法] 授業等の課題(50%)、試験(50%)</p> <p>[課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法] コメント等のフィードバックを返します。</p> <p>[オフィスアワー(質問等の受付方法)] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[メールアドレス] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)]</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育1-3/子どもの成長や発達について、科学的に理解している。 成績評価方法:授業等の課題、試験</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育2-2/子どもの成長や発達を多角的な視点から柔軟な発想や感性でとらえたり、判断したりできる。 成績評価方法:授業等の課題、試験</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育3-4/教育学・保育学・心理学についての専門性を身につけた者として、他者と協調・協働しながら教育目標を実現していくことができる。 成績評価方法:授業等の課題、試験</p> <p>[この授業と関連する大学全体の教育目標]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_:主体性/自分の意志・判断で行動する能力・姿勢 成績評価方法:授業等の課題、試験</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_:協働性/立場や意見の相違を乗り越えて、他者と協力して行動する(協働する)能力・姿勢 成績評価方法:授業等の課題、試験</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_:計画力・実行力/課題の解決に向けた計画を立て、それを実行する能力 成績評価方法:授業等の課題、試験</p> <p>[教科書(ISBN)] 『生徒指導提要』 著者名:文部科学省 出版社:教育図書 (978-4-87730-274-0)</p> <p>[参考書(ISBN)] 授業進度に応じて紹介</p>				